

2024年度 授業計画

国際オートメカニク科

時期	1年後期	単元	実習	教科名	定期点検	
科目	自動車整備作業・測定作業・自動車検査作業	教科書等 持参品	定期点検作業要領書（日産自動車）		発行日	2024年1月18日
総時限	33時限（52時間）				教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当

自動車整備士として、自動車の定期点検の経験がある教員により定期点検基準に則った指導をする。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

12ヶ月点検項目作業及び日常点検項目を指定された時間で点検する。
定期点検記録簿の記入ができる。

3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）

1. 時間内決められた点検項目を正しく点検し、良否の判定ができる
2. 定期点検記録簿の記入を、正しくできる

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実技試験（70点）、スピーチ（8点）レポート（9点）、ルーブリック（13点）の評価合計点が60点以上で教科履修とする。

5. 準備学習

		2024年度		授業計画	
国際オートメカニク科					
時 期	1年後期	単元	実習	教科名	定期点検
7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
	リフト操作時の安全確認	声かけ、視認確認			
	メカニクグローブの着用	ホイールナットのバリに注意			
	ハブキャッププライヤの使用方法	手を挟まないように注意			
	遮熱板点検時の安全確認	板が薄いので手を切らないように注意			
	リフトダウン位置の注意事項	完全にリフトダウンするとエンジン始動後のATフルード量確認時や灯火装置確認時のエンジン始動中のシフトレバー操作時に車両暴走の危険があるため完全にリフトダウンしない。			
	エンジン始動時の安全確認	安全確認後、声かけする。			
	ラジエータキャップテストの取扱い方法	暖気後の取り外し時、火傷に注意			
	セレクトレバーの操作	必ずブレーキをふんで操作する ※シフトロック解除ボタンを使用しない		エンジン始動中、シフトロック解除ボタンでセレクトレバーを操作、ブレーキを踏んでいなかったため走行レンジに入った瞬間車両が発進した	
8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)					
実習場			座学教室		